



3月議会特集
NO.2242
2021.4.18

編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313



無料生活相談所
関 徹
長者町11-26
24-2414
加藤 鋳一
宝徳仲田56
64-3941
菅井 巖
中楯 9 6
33-0534
坂本昌栄
稲生2-33-47
24-5993
山田 守
宝田1-9-1-31
23-6548
長谷川 剛
日枝坂本43-10
41-9148

国保税減税を条例提案

3月議会 議案提案権で1人5千円引き下げ、他会派が反対



5人の日本共産党鶴岡市議団（鶴岡市議会・議場）
上・左から、菅井 巖議員・加藤鋳一議員
下・左から、長谷川剛議員・坂本昌栄議員・山田 守議員

鶴岡市議会3月定例会に、日本共産党市議団は議案提案権を用いて「国保税条例の一部改正」を提出しました。国保会計は平成28年度から単年度収支で黒字が続き、総額21億7千万円の保留財源があることから、1人当たり5千円の引き下げ（1億2千万円／年）を提案しました。

後発割合、全国7位

坂本昌栄議員は賛成討論で、「本市では市

民の後発医薬品（シエネリック）使用割合は、全国の市の中で第7位88・2％と非常に高く、医療費の引き下げに大きく貢献している。こうした市民の努力に応え、コロナ禍における市民の負担軽減を考慮すべきだ」と述べました。

黒字ため込み

他会派は、「コロナ禍だからこそ、国保事業の運営を盤石なものにしていかなければな

らない」と述べ反対しました。党市議団は引き続き、黒字ため込みの問題を明らかにし、減税を強く求めていきます。

2021年3月議会 賛否が分かれた議案 (○賛成 ●反対)

	日本共産党市議団	無所属草島進一	無所属中沢洋	市民クラブ	鶴岡市議会公明党	新政クラブ
国保税を1人当たり5000円引き下げる条例改正	○	●	●	●	●	●
市営住宅を県住宅供給公社に管理代行する条例改正	●	○	○	○	○	○
30人学級の実現に関する請願	○	○	●	○	●	●
安全・安心の医療・介護の実現と、いのちと健康を守る意見書提出の請願	○	○	○	○	●	●
日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書	○	○	欠	●	●	●
ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の意見書	○	○	○	○	●	●
福島原発事故の処理水に関する意見書	○	○	●	○	●	●
令和3年度鶴岡市一般会計予算の訂正（シーズ関連のプロモーション経費削除）	○	○	●	○	○	○
令和3年度鶴岡市一般会計予算のうち、日帰り温泉施設の予算	○	○	○	☆	○	○

☆市民クラブのうち石井清則議員だけが日帰り温泉施設の予算に反対

日本共産党市議団 3月議会の議会質問



菅井 巖議員

総括質問 中小企業振興条例は事業者の声をよく聞き、理念条例に留まらないでほしい。

市長 循環型経済の実現に、中小業者の声を反映した効果的な政策を検討する。

一般質問 生活保護の申請で扶養照会が大きな壁になっているが。

健康福祉部長 扶養義務の履行が期待できない場合は、照会が行わない。



長谷川剛議員

一般質問 サークル活

動の拠点になっているコミセンに、Wi-Fi環境の整備が求められているが。

市民部長 デジタル化社会に対応するために必要で、各地区と協議し検討する。



坂本昌栄議員

一般質問 男女共同参画社会に向け、小学校の男女混合名簿化や、中学校では性で区別しない制服はどうか。

教育長 教育委員会も積極的に導入する方向性を示し、女子のストラックスも子どもたちが自分らしくいられるよう、各校の実態を踏まえ進める。



山田 守議員

一般質問 消防団員の報酬を組織から個人支給に見直しはどうか。

消防長 令和3年度で分団内での協議調整を行い、4年度から個人支給をしていく。

問 通院困難な透析患者に支援できないか。



加藤 鈺一議員

健康福祉部長 実態を把握し検討する。

一般質問 藤島地域中心部の整備検討は。藤島庁舎支所長 藤中 改築を核に検討する。問 ワクチン接種とマインナー紐付けは。健康福祉部長 事務作業が増えるが、個人情報は適切に取り扱う。

市民要求を提出

3月議会に提出された市民の請願は2件、議員発議の意見書は3件でした。

いずれも共産党市議団が紹介、提出し、市民要求を積極的に取り上げました。

請願では、「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現に関する請願」（少人数学級をすすめる県民の会）は、国が小学校を5年計画で35人学級を実現するというが、コロナ禍のもとで30人学級は喫緊の課題として実現を求めています。

「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出に関する請願」（山形県医療労働組合連合会）は、

医療提供体制の充実や公衆衛生行政の拡充、国民負担は最小限などを求めています。

いずれも反対多数で不採択となりました。意見書は、「日本政府に核兵器禁止条約の

調印を求める意見書」、「ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備に関する意見書」、

「東京電力福島第一原子力発電所事故の処理水に関する意見書」が、他会派の反対で否決されました。

調印を求める意見書、「ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備に関する意見書」、

「東京電力福島第一原子力発電所事故の処理水に関する意見書」が、他会派の反対で否決されました。

いずれも反対多数で不採択となりました。意見書は、「日本政府に核兵器禁止条約の

調印を求める意見書」、「ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備に関する意見書」、

「東京電力福島第一原子力発電所事故の処理水に関する意見書」が、他会派の反対で否決されました。

いずれも反対多数で不採択となりました。意見書は、「日本政府に核兵器禁止条約の

調印を求める意見書」、「ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備に関する意見書」、

「東京電力福島第一原子力発電所事故の処理水に関する意見書」が、他会派の反対で否決されました。

シーズに附帯決議、訂正予算を可決

令和3年度一般会計予算は、農業経営者育成学校シーズが当初想定した成果をあげていないことから、予算特別委員会で否決（新政策クラブと共産党が反対）となり、市当局から関連のプロモーション経費削除の訂正があり、可決されました。

議会発議で、シーズの運営の改善や情報開示を求める附帯決議が、全員賛成で可決されました。

鶴岡市中小企業振興条例は、閉会中の継続審査です。

審査です。